

# 会報 新安土日記第8号

NPO 法人安土城再建を夢見る会

令和2年3月20日

## イタリア屏風絵調査報告会は大盛況、皆さんに喜んでいただきました！

去る2月8日（土）12時～15時にイタリアンレストランヴィーテで標記報告会を開催しました。クラウドファンด์（FAAVO）で総額12万5千円が集まり一般も含め、会場一杯30名の方々が参加されました。調査成果として「安土城天主の八角形と吹抜け構造がマントヴァのサンタンドレア大聖堂八角形の禁足地ゾーン（地下にキリスト磔刑の血が埋められた）とその上にある天主堂ドームに酷似しており、この情報がオルガンチーノによって信長に伝えられたと考えられる！」ことが新しい発見でした。この地を天正遣欧少年使節も訪問し、騎士団による軍事パレード、湖での軍船を使った模擬戦闘や花火大会などで熱烈な歓迎を受けていました。

安土城ビデオや理事長の信長パフォーマンス及び今回の旅行のガイドをしていただいたマントヴァ倶楽部代表の高岡さんのお話やおいしい料理に舌鼓をうちながら皆さん楽しんでいただきました。左下の写真の左側の方が当会会員で仏在住の小川さんでその隣がマントヴァ市長です。

今後も屏風絵調査を継続していただきますので屏風絵発見の朗報を期待しましょう！



# 12月15日クリスマスコンサートでPR・地元雑誌「オウティ」の取材受けました！

今年も新堀ギタークリスマスコンサートに参加し、尾崎理事長が信長パフォーマンスとギターの弾き語りで当会をPRしました。また、年末には尾崎理事長と佐竹副理事長が「オウティ」の取材を受け、その記事がお正月号に掲載されて近江八幡市、東近江市7万軒の家庭に配布されました。その効果は絶大で、知り合いの方々から多くの励ましをいただきました。

来年度前半はコロナウィルスでイベントができないのでYOU-TUBEやホームページなどSNS中心の活動で発信し、後半はお城EXPO（滋賀県開催）や安土マンスリーなどに参加したいと思います。なお、今年度は市や県の安土城復元協議会の組織化や東京江戸ウイーク参加で市への働きかけもでき、節目となる充実した年になりました。当会の役割が大きく貢献したといえるでしょう。



## 幻の城を現世に

### 「オウティ」の取材を受けました！

「幻の城」が再世に甦る日はいつの日か...」

尾崎理事長が率いた安土城の再建をめぐり、約30年の年月を費やし、「幻の城」が再世に甦る日はいつの日か...」

「幻の城」が再世に甦る日はいつの日か...」

尾崎理事長が率いた安土城の再建をめぐり、約30年の年月を費やし、「幻の城」が再世に甦る日はいつの日か...」

尾崎理事長が率いた安土城の再建をめぐり、約30年の年月を費やし、「幻の城」が再世に甦る日はいつの日か...」